

RNAintact Stabilization Solution

無償サンプル配布中!!

RNAintact Stabilization Solutionは、DNA / RNA試料の保存液です。本試薬は試料に素早く浸透し、細胞内のDNA/RNAを凍結することなく安定化できます。

| 特長 |



効果的な保存方法：滅菌済みで安心して使えます。RNAの分解を防ぎます。



幅広い保存温度：凍結を最小限に抑え、常温での保管に適しています。



TRIzol、スピンカラムベースを含むほとんどのRNA分離キットに適応します。



様々なサンプルに適応：細菌、培養細胞、動物組織、植物組織 等



サンプルタイプ(サンプル量)	必要液量 (μL)
細菌 (3 mL <i>E.coli</i> culture)	250
培養細胞 (1 million cells)	250
動物組織 (15 mg)	100
植物組織 (60 mg)	250

コード	製品名	包装	定価
RINTA005	RNAintact Stabilization Solution	1.5 mL x 50本	¥ 38,000
RINTA050	RNAintact Stabilization Solution	50 mL x 1本	¥ 8,000
RINTA100	RNAintact Stabilization Solution	100 mL x 1本	¥ 10,000

(*) 表示価格には消費税は含まれていません。また、価格は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

操作方法

溶液を加える前のサンプル準備

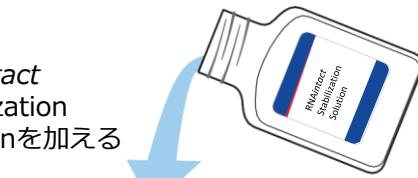
細菌：
10,000×g、2分間のペレットリングにより培地を除去する。

培養細胞：
300 x g で 10 分間ペレットリングし、培地を除去する。

動物組織：
動物組織を小さく切り分け、表面への接触を最大にする。

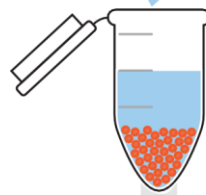
植物組織：
植物組織を小さく切り分け、表面への接触を最大にする。

RNAintact
Stabilization
Solutionを加える



RNAintact Stabilization Solution
で保存

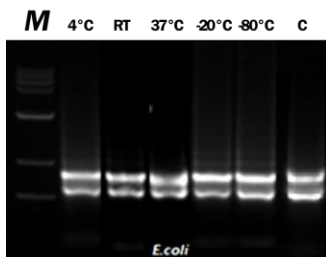
冷蔵 (4°C)	1ヵ月以内
常温 (30°Cまで)	3週間以内
37°C	2日以内
冷凍 (-20°C~-80°C)	1ヵ月以上



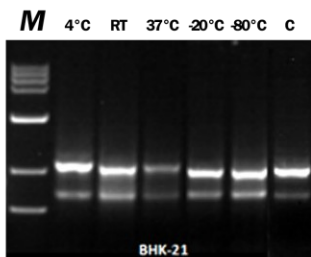
抽出操作の際は洗浄不要

RNA抽出

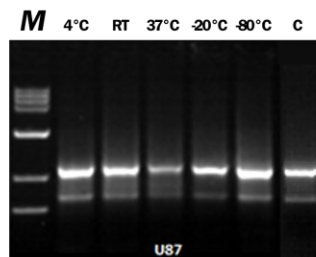
実験データ



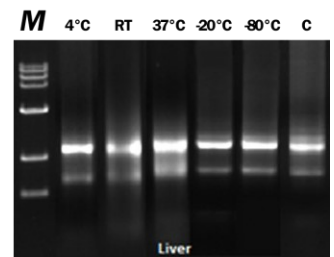
E. coli:
Escherichia coli



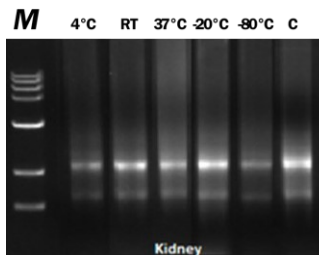
BHK-21:
Hamster Fibroblast Cells



U87:
Human Glioblastoma Cells



Liver:
Rabbit Liver Tissue



Kidney:
Rabbit Kidney Tissue

RNAintact Stabilization Solution を用いて、様々な条件 (4 °C 1 ヶ月、室温 3 週間以上、37 °C 2 日間以上、-20 °C 1 ヶ月、-80 °C 1 ヶ月) でインキュベートした異なるサンプルより抽出した RNA を 1% Agarose gel electrophoresis 上で分離した。

M: Reference ladder; C: Control RNA extracted from fresh sample.